

群馬県社会福祉総合センター事業報告

1. 事業概要

県民が心豊かで健やかに暮らせる福祉社会の実現に寄与する拠点となる施設として、下記の事業を実施した。

- (1) センターの施設及び付属設備の維持管理
- (2) センターの有料施設等（会議室・付属設備他）の使用の承認及び取り消し等に関する業務
- (3) 福祉用具・住宅モデルルーム展示場に関する業務
- (4) 入居団体等の連絡調整

2. 運營業務の受託

契 約 平成 9年12月 1日

開 設 平成10年 2月10日（指定管理受託 初回平成18年4月1日）

第6期指定管理期間 令和4年4月1日～令和9年3月31日（5年間）

3. 施設の所在地

前橋市新前橋町13番地の12

4. 建物の構造及び状況

鉄骨鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造

地下2階 地上9階建

延面積 14,655.85㎡

5. 職員の状況

令和7年3月31日現在(人)

職種		館長 (理事長)	副館長 (事務局長)	庶務課長 (事務局次長)	主事	計
職員数	1・2種・再雇用(常勤)	(1)	(1)	(1)	1	1
	3・4種・再雇用(非常勤)				2(1)	2
	臨時				4	4
	計	(1)	(1)	(1)	7(1)	7

※()内は兼務者

※ 上記他、ビルメンテナンス協同組合より、設備主任1名出向

6. 事業実績

(1) 会議室・付帯設備の使用状況

会議室	区分	利 用 件 数				計 (件)	利用日数 (日)	利用率 (%)	使用料額 (円)
		午前	午後	夜間	計				
B01	福祉	164	213	72	449	464	243	70.43	542,050
	一般	4	8	3	15				
101	福祉	233	256	143	632	632	264	76.52	0
	一般	0	0	0	0				
201	福祉	189	220	195	604	628	307	88.99	416,030
	一般	9	12	3	24				
202	福祉	152	213	85	450	501	270	78.26	340,400
	一般	19	19	13	51				
203A	福祉	183	223	70	476	520	264	76.52	510,180
	一般	18	18	8	44				
203B	福祉	204	234	67	505	550	268	77.68	427,950
	一般	16	14	15	45				
301	福祉	170	218	35	423	455	257	74.49	265,760
	一般	7	21	4	32				
501	福祉	164	241	117	522	559	302	87.54	492,460
	一般	23	9	5	37				
502	福祉	52	87	8	147	246	151	43.77	261,980
	一般	33	41	25	99				
701	福祉	182	211	61	454	475	249	72.17	619,120
	一般	6	8	7	21				
特別	福祉	80	113	17	210	231	155	44.93	259,270
	一般	4	16	1	21				
体育	福祉	64	80	16	160	169	93	26.96	128,460
	一般	3	4	2	9				
ホール	福祉	83	97	17	197	272	137	39.71	1,140,320
	一般	27	32	16	75				
付帯設備									589,260
計	福祉	1,920	2,406	903	5,229	5,702	2,960	66.00	5,993,240
	一般	169	202	102	473				

※利用率は [利用日数／利用可能総日数(345)]

(注) 休館日 毎月第1日曜日、12月29日～1月3日

臨時休館日 8月3日、2月1日

(2) 貸室等の状況 (共益費の状況)

ア. 入居団体等 入居している福祉関係団体 22団体
館内に所在する公の施設等 5施設
館内に所在する県機関等 3施設

イ. 貸室料 無 料 (鍼灸マッサージ師会のみ有料)

ウ. 共益費負担について

各入居団体は利用面積に応じ、算出した額を共益費として負担する。

$$\text{センターで使用する1ヶ月分の電気・ガス・水道代} \times \frac{\text{各団体使用許可面積}}{\text{センター総面積}} = \text{負担額}$$

団体名	使用許可面積	共益費負担額
群馬県視覚障害者福祉協会	47.87㎡	123,440円
群馬県身体障害者福祉団体連合会	54.33㎡	140,090円
群馬県聴覚障害者連盟	42.29㎡	109,030円
群馬県社会福祉協議会	562.74㎡	1,451,810円
群馬県共同募金会	63.20㎡	162,990円
群馬県老人福祉施設協議会	37.76㎡	97,370円
鍼灸マッサージ師会	16.00㎡	41,220円
群馬県難病団体連絡協議会	35.52㎡	91,560円
群馬県長寿社会づくり財団	239.62㎡	618,160円
群馬県老人クラブ連合会	65.60㎡	169,190円
群馬県遺族の会	51.10㎡	131,790円
群馬県拓友協会	36.85㎡	95,010円
群馬県社会就労センター協議会	36.85㎡	95,010円
群馬県知的障害者福祉協会（育成会含む）	57.60㎡	148,570円
群馬県母子寡婦福祉協議会	126.18㎡	325,480円
群馬県社会福祉士会	70.00㎡	180,530円
群馬県精神障害者社会復帰協議会	33.59㎡	86,600円
群馬県地域密着型サービス連絡協議会	41.81㎡	107,800円
群馬県精神障害者家族会連合会	20.79㎡	53,570円
認知症の人と家族の会	18.44㎡	47,500円
計	1658.14㎡	4,276,720円

(3) 福祉用具・住宅モデルルーム展示場の管理運営状況

ア. 来場実績

区分	団体（延べ）			一般	総計 (見学者含む)
	学生	一般	計		
来場人数	210	367	577	2,667	3,244

イ. 相談情報提供内容

区分	件数	区分	件数
褥瘡予防関連用品・ベッド	427	生活自助具	556
移動・移乗用具	194	住宅改造用機器	222
車椅子関連	403	視聴覚関連機器	363
入浴用具	139	介護予防関連	122
歩行補助具	538	防災	218
排泄用品	156	その他（制度相談等）	1,343
衣類	345	計	5,026

(4) 入居団体等の連絡調整他

ア. 館内連絡会議の開催

令和6年4月15日、令和6年6月17日、令和6年11月18日、令和7年2月26日

イ. 防災訓練の実施

令和6年6月24日（消火訓練、消防設備説明）

令和6年11月25日（総合訓練、避難、通報訓練）

7. 指定管理の業務の成果目標と取組結果

場所	内容	成果目標	取組結果
会議室	利用稼働率	62%以上	66.00%
	福祉団体利用件数	4,100件以上	5,229件
福祉用具・住宅モデルルーム展示場	来場者数	1,200人以上	3,244人

8. 令和6年度実施状況

(1) 施設及び付属設備の維持管理の状況

ア. 大規模修繕

高圧進相コンデンサ交換工事、3階バルコニー防水改修工事、火災通報装置更新工事、冷温水発生機バーナーファンモーター交換工事、1階エレベーター前点字ブロック設置工事

イ. 小規模修繕

8階ホール椅子アーム部修繕及びビス留め補修、公用車駐車場砕石補充及び転圧工事、エントランス吹き抜け上部電動排煙補修工事、7階多目的トイレ手洗い器セット交換、5階女子トイレウォシュレットノズル交換、地下2階貯湯槽 No.2 配管漏水修繕、7階体育室壁紙張替、防排煙用中継器交換、地下2階受水槽「圧力指示調節計」交換、消防設備備品交換費用、8階外調機二方弁交換、地下2階ポンプグランドパッキン交換(2カ所)、外調機Vベルト及びモーターベアリング交換

(2) 会議室・付属設備他の貸出業務の状況

ア. 正面入口と1階エレベーター前にデジタルサイネージを設置し、当日の会議室情報と館内のイベント情報の広報を行った。さらに、1階非常用エレベーターにも当日の会議室情報を掲載し、正面出入口・裏側出入口どちらからでも情報が確認できるよう対応した。

イ. エレベーター内に各階の多目的トイレの情報を掲示した。

ウ. エレベーター前に平面図による非常用階段の位置を掲示することで、安全性の向上を図った。

エ. 利用者アンケートや評価委員会の意見を取り入れセンターの運営に反映させた。

オ. ロービジョンの方と照度検証を行い、意見をもとに使用頻度の高い1階トイレと3階トイレの電球をLEDへ変更した。また、エレベーター前についても順次LEDへ変更していく。

カ. 令和6年5月から旧喫茶コーナー(1階ロビー)を展示スペースとして貸出を開始した。今年度利用した団体は、精神障害者家族会連合会2回、群馬県障害者芸術文化活動支援センターこ・ふぁん1回であった。

キ. 新たな利用方法として7階体育室を展示スペースとして貸出を行った。(一般社団法人メノキ『みんなとつながる上毛かるた』展示を開催した。)

(3) 福祉用具・住宅モデルルーム展示場運営の状況

ア. 一階エレベーター前にデジタルサイネージを設置し、新商品の紹介等を行い、来場者数の増加や情報提供に努めた。

イ. 県立リハビリテーションセンターの協力で、専門職による福祉用具を使用した効果について掲示し、福祉用具の普及に努めた。

ウ. 福祉用具の周知とモデルルーム展示場の利用促進のため関係団体と連携した展示会や出張展示を行った。

イベント名	開催日	場所	連携先等	参加人数
まゆだまネット	令和6年7月27日	社会福祉総合センター	点字図書館	97人
地域交流イベント 『境にここにフェスタ』	令和6年12月7日	境赤レンガ倉庫	伊勢崎市手をつなぐ育成会	73人
令和6年度障害者週間記念イベント	令和6年12月8日	ゆうあいピック記念温水プール	ゆうあいピック記念温水プール	36人
「体験してみよう！福祉用具を活用した利用者にも介助者にも優しい介護技術」	令和7年3月17日	社会福祉総合センター	マンパワーセンター 株式会社モルテン	26人

エ. 前橋市社会福祉協議会と共催で、高校生の部活動の一環として福祉用具・モデルルームの見学会及び車椅子体験会を開催した。

オ. 包括支援センターや福祉施設、市役所などに広報活動を行った。

(4) 経費節減に対する取り組み

電気料、ガス代が高騰する中、使用量を節減し、経費削減に努めた。